

「R2 学校評価（7月集計）について」

7月に実施しました「第1回学校評価」へのご協力有り難うございました。今年度は、児童・保護者アンケートとともに項目を大幅に改訂して実施しましたので、昨年度との比較分析ができない事項もありますが、集計結果についての考察を紹介させて頂きます。数字は、各項目評価総数の平均を示しており、「4」に近いほど高評価（良好）となります。詳細は下記にてご確認ください。

令和2年度 児童による学校評価（全学年）第1回（7月集計）

ア(4)、そう思う イ(3)、少し思う ウ(2)、あまり思わない エ(1)、まったくおもわない

評価項目	平均
1 学校へ行くのが楽しい。※理由はいくつでも選んでよい (友達がいる、授業が楽しい、学級が楽しい、他「」)	3.6
2 学校行事(運動会・学習発表会・川下り・黒糖づくり)などは楽しみ。	3.7
3 先生は、勉強で分からぬ所を丁寧に教えてくれる。	3.7
4 先生は、いじめや困っていることなどについて、お話ししたり 考えてくれたりする。	3.8
5 地震・火災・津波や不審者対応、登下校の交通安全、遊び方、コロナ対策など、健康安全に気をつけるようになった。	3.6
6 家庭学習(各学年の内容)を毎日できた。	3.6
7 学校の過ごし方や約束・ルールを守ることができた。	3.5
8 「わかる」ことや「できる」ことが増えてよかったです。	3.7
9 「ふれ合い・認め合い・関わり合い・学び合い」が増えた。	3.6
10 4つのいっぱい「元気いっぱい・あいさついっぱい・笑顔いっぱい・夢いっぱい」がふくらんだ。	3.6

令和2年度 保護者による学校評価 第1回（7月集計）※提出率70%

ア(4)、そう思う イ(3)、少し思う ウ(2)、あまり思わない エ(1)、まったくおもわない

評価項目	平均
1 学校は、教育活動全般を通して、子どもの関係性を大切にしながら豊かな心を育む取組に努めていると思う。	3.9
2 学校は、わかる授業や参加する授業等、工夫改善を図りながら学力向上に努めていると思う。	3.7
3 学校は地域と連携して、登下校時の交通安全指導や校庭施設・設備の安全点検、避難訓練、保健指導、感染症対策等を適切に実施し児童の健康安全の充実に努めていると思う。	3.7
4 学校は、子どもたちの様子について、保護者との連絡・相談に努めていると思う。	3.6
5 学校は、教育の目標や経営方針、各行事や取組について積極的に伝え、開かれた学校づくりに努めていると思う。(授業参観・各お便り等)	3.8
6 学校は、地域行事やPTA行事(川下り・学年行事等)への参加を推進し、地域・保護者との連携に努めていると思う。	3.9
7 学校は、目指す学校像に近づくよう努めている。	3.8
8 教師は、目指す教師像になるよう努めている。	3.8
9 子どもは、目指す児童像に近づいてきている。	3.5
10 保護者は、目指す保護者像に近づくよう努めている。	3.4

の構築に向けて職員一同励んで参ります。諸活動に対しご意見ご要望等がございましたら学校へご一報頂けると幸いに存じます。

また、次回（第二回学校評価）は12月中旬～1月の期間での実施を予定しています。より多くの皆様の回答をお待ちしております。宜しくお願ひいたします。

【考察】

児童（上）、保護者（下）ともに、全体的に例年以上の良好な結果が得られ嬉しく思っています。

「児童による評価」の中では、項目2、項目3、項目4、項目8で高評価となっています。

今年度、学校課題として取り組んでいる「特別活動：話し合い活動の充実」「学習指導の改善」等の成果ではないかと考えています。特に、項目8「わかる・できるが増えた」の高評価は、児童個々の学び・育ちの実感の表れだと考え、喜んでいます。

昨年度の課題であった「活動の目的と個人の目標をしっかりと確認して取り組むことやさりげない賞賛等で自己有用感、自己肯定感の高揚を目指す」ことが、今年度は学校全体でできつた状況にあると捉えています。今後は、高評価の項目にも「1」「2」の否定的評価であった児童について、教育相談や個別指導、学級活動の工夫等、適切な手立てをもって改善を図っていくように進めて参ります。

また、今回の中で最も評価が低かった項目7について、1学期に「ケガが多かった」ことや「宮小っ子の一日」等に示した諸ルールが守れていない子が見られたことから「コロナ対策」のみならず「基本的なルール」「安全な過ごし方」等、子どもたちの理解を深め実践に繋げていけるように、指導法の工夫改善に努めたいと考えています。

「保護者の評価」も児童の評価と同様、全体的に良好でした。中でも、項目1、項目5、項目6、項目7、項目8で高評価となりました。

これは、緊急事態宣言等、諸々の活動制限、自粛を余儀なくされる中でも、学校・保護者・地域が相互に連携工夫し、「我ら探検隊」のような地域一体型の行事をはじめ、各種活動を実施し、子どもたちの「学び・育ちの実感」に繋げられたことが総合的に評価されたものと考えています。

今後とも安心安全な環境づくりを土台に、児童の学力、体力の向上を図り、豊かな心の育成を目指して保護者や地域とのさらなる連携強化に努めて参りたいと考えています。

その他、保護者からの意見・要望事項として

- ①「運動好きな職員の特性を生かして盛り上げてほしい」
- ②「野球部を復活させてほしい」
- ③「保護者も『目指す保護者像』に近づけるよう努力したい」

等がありましたので、学校として

- ①「児童の頑張りを賞賛、情報発信により活性化へ繋ぐ」
 - ②「学校主体で野球部を復活させるのは難しい」
 - ③「保護者の意識の高さに感謝。連携体制を強化していく」
- のように回答させて頂きます。貴重なご意見、アンケート回答へのご協力有り難うございました。

124年目後半も、本校の目指す学校像「子どもたちが通いたくなる学校」「保護者が通わせたくなる学校」「職員が努めたくなる学校」「地域が応援したくなる学校」